

「あつはいいねるカラス」

「ねん  あおし

おかしなわし、はねをかきくろのカラスが  
しました。ある日、かみかみか  
フッフッフといりコソコソをしよう。

といきました。それで、とりたちはきれいに  
なるためにかみであらいました。すると、は  
ねがちがいました。あんまりフッフッフにな  
カラスはそれをみて、はねをひろいました。  
そして、はねをぱたぱたこっけました。

カラスは、いになりました。まのとりたち  
はカラスに

「あつ、そなたのはねをかえせ。」

とおりました。カラスは、とりたちのくち  
ばしをはねをぬかれました。カラスはかえな  
りもすしくきだなくなりました。このおはな  
しは、こんなじわるなカラスのおはなしで  
した。